

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

<週報> 第2週 (平成17年1月10日～1月16日)

発行日: 平成17年1月18日

<月報> 第12月 (平成16年12月1日～12月31日)

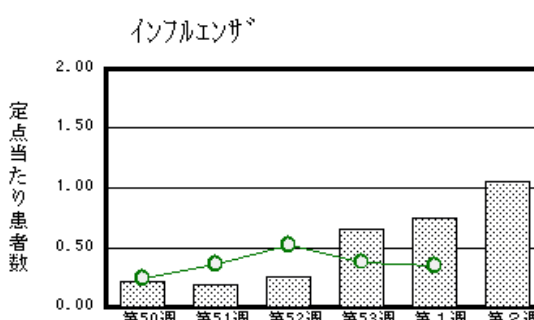
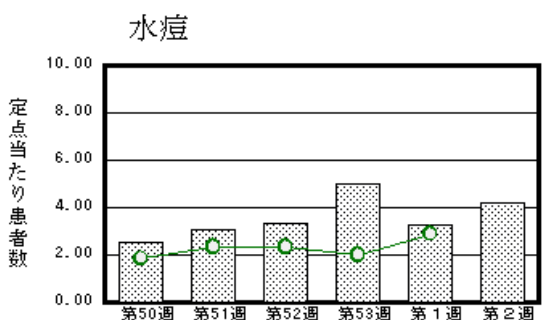
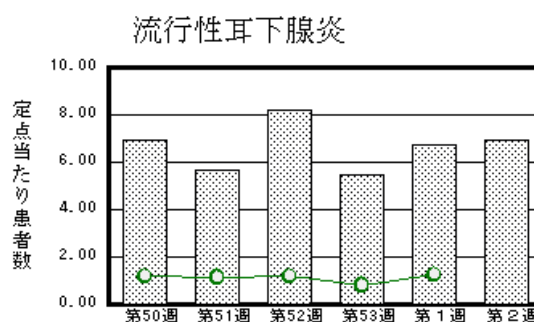
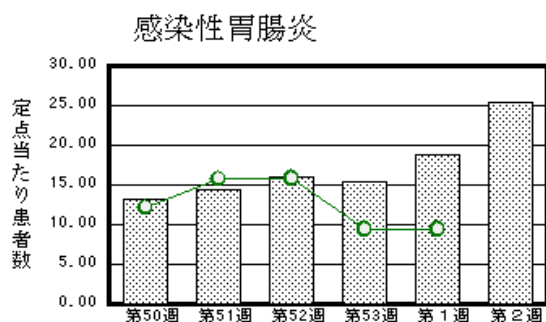
発行: 福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎561名(25.5名) 流行性耳下腺炎153名(6.95名) 水痘92名(4.18名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎32名(1.45名) 咽頭結膜熱24名(1.09名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(561名) 流行性耳下腺炎(153名) 水痘(92名) インフルエンザ(34名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(32名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は561名です。定点あたり患者報告数は増加しました(18.77名 25.5名)。地域別にみると福井地区42.14名、奥越地区26.0名、二州地区22.0名、丹南地区18.4名、坂井地区18.33名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は153名です。定点あたり患者報告数はわずかに増加しました(6.73名 6.95名)。地域別にみると丹南地区10.0名、福井地区9.29名、二州地区7.33名、の順となっています。
- 【水痘】報告数は92名です。定点あたり患者報告数は増加しました(3.27名 4.18名)。地域別にみると福井地区7.43名、二州地区6.33名、丹南地区2.8名、奥越地区2.0名の順となっています。
- 【インフルエンザ】報告数は34名です。定点あたり患者報告数は増加しました(0.75名 1.06名)。地域別にみると丹南地区2.63名、福井地区1.09名、二州地区0.25名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第52・53週号 (12月20日～1月2日) 要点

発生動向総覧	<第52週> 百日咳ー第52週の定点あたり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してかなり多くなっている / その他最新動向
注目すべき感染症	<感染性胃腸炎> 定点あたり報告数は増加しており、ピークを迎えつつあると思われる<インフルエンザ> 定点あたり報告数は第52週現在0.52であり、まだ本格的な流行は始まっていない<先天性風しん症候群> 本年は第53週までに合計10例の報告となっている
病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/インフルエンザウイルス2004/05シーズン
速報	仙台市における2004年12月のAH1およびAH3型インフルエンザウイルスの分離ー2つの亜型ウイルスの混合流行による2004/05インフルエンザシーズンの始まり
海外感染症情報	フィリピンで髄膜炎菌性疾患の流行/チャド北部の難民キャンプで髄膜炎菌性疾患の発生
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	細菌性赤痢(2類感染症)	
患者	男性1名	
主な症状	下痢	
感染原因・感染経路	海外渡航先での感染が推定されている。	
平成16年	福井県	3名
	全国	576名

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 細菌性赤痢1名の報告がありました。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 5類感染症(週報分)] 平成17年 第2週 平成17年1月10日(月) ~ 平成17年1月16日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(1週)
小児科 (32)	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	12 1.09		1 0.25			21 2.63	34 1.06	24 0.75	1640 0.35
	RSウイルス感染症	2 0.3		4 1.3			5 1	11 0.50	9 0.41	486 (53週)
	咽頭結膜熱	11 1.57	2 0.67			10 5	1 0.2	24 1.09	22 1	721 0.24
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	6 0.86	1 0.33	3 1		9 4.5	13 2.6	32 1.45	24 1.09	2185 0.72
	感染性胃腸炎	295 42.14	55 18.33	66 22	1 0.5	52 26	92 18.4	561 25.50	413 18.77	28612 9.41
	水痘	52 7.43	2 0.67	19 6.33	1 0.5	4 2	14 2.8	92 4.18	72 3.27	8809 2.90
	手足口病								8 0.36	541 0.18
	伝染性紅斑	6 0.86					1 0.2	7 0.32	6 0.27	560 0.18
	突発性発しん	2 0.29		3 1	1 0.5		4 0.8	10 0.45	11 0.5	1595 0.52
	百日咳									19 0.01
	風しん									14 0.00
	ヘルパンギーナ									96 0.03
	麻しん(成人麻しんを除く)								1 0.05	10 0.00
	流行性耳下腺炎	65 9.29	8 2.67	22 7.33			8 4	50 10	153 6.95	148 6.73
眼科 (3)	急性出血性結膜炎									21 0.03
	流行性角結膜炎								2 0.67	451 0.70
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.33	4 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		10 0.02
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17		93 0.20
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									2 0.00
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第52・53週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第2週 平成17年1月10日(月)～平成17年1月16日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満	6			9	3								1	6ヶ月未満								
12ヶ月未満	2	12ヶ月未満	1			42	5			8						12ヶ月未満								
1歳		1歳	2	8	1	116	24			2					10	1歳								
2歳	3	2歳	1	6	2	77	22								19	2歳								
3歳	1	3歳		2	6	68	14		2						22	3歳								
4歳	10	4歳		3	6	54	7								35	4歳								
5歳	3	5歳	1	3	5	40	7		1						26	5歳								
6歳	7	6歳			4	34	2		2						15	6歳								
7歳	1	7歳			3	14	4		1						5	7歳				1				
8歳		8歳		1	1	11			1						9	8歳								
9歳		9歳		1		11	1								6	9歳								
10～14歳	3	10～14歳			3	41	2								4	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				21										15～19歳								
20～29歳	1	20歳以上			1	23	1								1	20～29歳					1			
30～39歳	2															30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳	1															60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計	34	合計	11	24	32	561	92		7	10					153	合計				1	1			
前期計	24	前期計	9	22	24	413	72	8	6	11				1	148	前期計		2	2					
当期間/前期	1.42	当期間/前期	1.2	1.09	1.33	1.36	1.28	0	1.17	0.91	***	***	***	0	1.03	当期間/前期	***	0	0	***	***	***	***	***
増減数	10	増減数	2	2	8	148	20	-8	1	-1				-1	5	増減数		-2	-2	1	1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年12月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	2	4				3	1	8	3	2				
坂井	1											0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1	1	1				
合計	5	2	3	4				3	1	9	4	6	21	30		51
前期計	5	1	8	4	1			4		9	9	6	21	26	1	48
当期間/前期		2	0.38	1	0	***	***	0.75	***	1	0.44		1	1.15	0	1.06
増減数		1	-5		-1			-1	1		-5		0	4	-1	3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	1	1	2				2	1	4	2	2				
坂井	1											0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1	1	1				
合計	5	0.4	0.6	0.8	0	0	0	0.6	0.2	1.8	0.8	6	3.5	5	0	8.5
全国12月	919	1.35	1.8	0.35	0.52	0.28	0.23	1.18	0.24	3.16	2.79	471	3.86	1.72	0.09	5.67

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	9		10
1歳~4歳													1	18		19
5歳~9歳																
10歳~14歳																
15歳~19歳									1		1					
20歳~24歳		1		1						2						
25歳~29歳								1		1				1		1
30歳~34歳			1								1		1			1
35歳~39歳								1		1			1			1
40歳~44歳			1	1				1		2	1					
45歳~49歳		1								1						
50歳~54歳														1		1
55歳~59歳			1								1		2			2
60歳~64歳													1			1
65歳~69歳				1						1			2			2
70歳以上				1						1			12	1		13
合計		2	3	4				3	1	9	4		21	30		51
前期計		1	8	4	1			4		9	9		21	26	1	48
当期間/前期		2	0.38	1	0	***	***	0.75	***	1	0.44		1	1.15	0	1.06
増減数		1	-5		-1			-1	1		-5			4	-1	3

***は前期計が 0 のとき